

# 107研究会 通信

(平成 27 年 6 月 30 日 (火) 平成 27 年度 第 1 号)

編集発行：岩手県農林水産部県産米戦略室

「岩手 107 号」の生育状況や、デビューに向けた取組をお知らせします。

「岩手 107 号」は平成 28 年秋にデビューする岩手県が開発した、オリジナル品種です。107 (いちまるなな) 研究会通信は、「岩手 107 号」のモデル農家等で構成する「岩手 107 号栽培研究会」の活動等をお伝えします。

こんにちは！「岩手 107 号」はこんなお米です。

岩手 107 号は、岩手県農業研究センターで開発されました。平成 18 年、耐病性が強い「奥羽 400 号」と、良食味の「北陸 208 号」を交配し、選抜育成が始まりました。

実に、2,790 系統に及ぶ候補の中から、10 世代にわたり、研究員が根気よく厳選し、26 年度に開発されたのが、この「岩手 107 号」です。

奥羽 400 号(母)

北陸 208 号(父)

岩手 107 号

## 岩手 107 号の特徴

岩手県では、あきたこまちと同じ頃に稔ります。あきたこまちに比べて、収量性が高く、いもち病や低温への抵抗性に優れるとともに、割れ粳の発生率が低くカメムシの被害を軽減でき、良質なお米を生産することが可能です。

白く艶やかに炊きあがり、心地よい食感がもたらす、あっさりとした粘り、そして噛むほどに広がる甘みは、これからの食卓の新しい主役になること間違いなしです。

## 「岩手 107 号栽培研究会」の活動

### ●第 1 回研究会を開催しました。

平成 27 年 5 月 28 日(木)に第 1 回研究会を開催し、モデルほ場農家と関係市町、J A、普及センターなどの担当者が、特 A 評価の取得に向けて、今後、3 年間の取組や育苗中の特徴、今後の管理について話し合いました。

研究会では「岩手 107 号」の栽培マニュアルづくりに向けた、美味しいお米づくりのノウハウを、蓄積して行きます。7 月 7 日には第 2 回研究会を開催します。

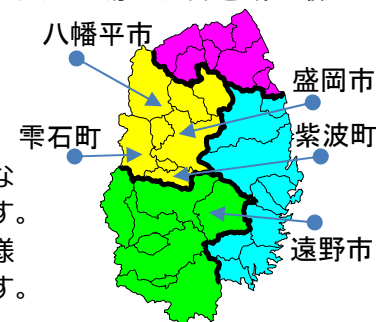


## 「岩手 107 号」栽培モデルほ場の紹介

### ●県内 7 カ所に設置しています。

盛岡市 1 カ所、八幡平市 3 カ所、遠野市 1 カ所、雫石町 1 カ所、紫波町 1 カ所の 5 市町 7 カ所に栽培モデルほ場を置いています。モデルほ場は、各地域の最適な栽培方法の確立のため、重要な役割を果たしています。

モデルほ場の生育は、農家の皆様の、ひたむきな管理で順調に進んでいます。次号からは担当農家の皆様の声をお届けして行きます。



## 「岩手 107 号」生育情報

### ●生育順調です！

県内 7 カ所のモデルほ場の他、農業研究センターでは、栽培方法試験のため、岩手 107 号の試験区を設置しています。6 月 25 日現在の生育状況は以下のとおり順調です。

◆草丈 44.6 cm(105%)

◆茎数 25.3 本/株(106%)

※ ( )内は、あきたこまちとの対比です。

※ 茎数で生育の良否が、わかります。



農業研究センター(白札左側が岩手 107 号、右があきたこまち)

## お知らせ 「岩手 107 号」の新名称募集

### ●新名称の募集を開始しました。

岩手 107 号の新名称募集を開始しました。期間は平成 27 年 7 月 1 日(水)~7 月 31 日(金)です。

インターネットで「岩手 107 号 デビュー」と検索すると以下応募サイトにアクセスできます。ご応募お待ちしております。

【 応募サイト : <http://iwate-rice.com/> 】

### 本紙掲載事項に係るお問い合わせ先

県産米戦略室 TEL019-629-5715

E-mail AF0016@pref.iwate.jp

### あとがき

「岩手 107 号」は、米づくりに真摯に挑み、そして生涯をかけた岩手の先人の思いをのせて飛び立ちます。その姿を応援いただければ幸いです。

夏の空 みなもに映る 愛し稲 (編集担当：櫻田)